

“中身のハム山”は根源へのアセンション日記

根源へのアセンションって何？どうやってできるの？

“根源へのアセンション”が、大きな壁のように感じはじめていたある日、夢？をみました！



根源の愛の子供“ハム”が現れて

「ハム(根源の愛)の山、ハム山だよー！

そのボスになればいいんだ！」と、言うのです？



って、どういう事?? そんなに簡単に言われても… そう思ったのですが

無邪気で、明るいハム達を見ているうちに

ソッカー！ハム山のボスが～、わかったゾーー！！！！

と、何故かパワー全開?!で目覚めた(笑)私です^^

アカデミーに出会うまでは、“アセンション”という言葉さえ知りませんでした

そんな私の傍に、ふと気付くと、いつも共にあった“ハム山”！

ハム山(霊峰白山)との日々は、“根源へのアセンション”の、探求と実践の場だったのでは?!

ハム山のボスになる!!

かわいい“ハム”たちと共に

レッツ・ゴー!! (*^^*)v

“アセンション”とは、

宇宙における、意識の進化(神化)・上昇であり、真の幸福への道程

アセンションの法則(=宇宙の法則)

アセンション=ライトワーク(光の仕事)!

宇宙に与えたものが、何倍にもなって返ってくる、という

“∞の愛(の共鳴)”の法則 (波動の法則)

(同じ波長をもつものは、互いに引き合い、共鳴・拡大していく)

他の幸せの為に成す行為こそが、自己の進化=幸せそのものである!!

この尊い宇宙の真実(法則)が、新しい地球社会の礎となっていく...

“根源へのアセンション”とは

地上(5次元“魂”≡真の自己、一番最初のハイアーセルフ)から

根源(∞次元“御神体”=根源神に最も近い、その分御魂)までつながる

全ての次元のハイアーセルフを、地上セルフに統合し

∞の愛の創造主≡根源の皇人(神人)となること!!

“中今のハム山”は

☆:~:~:☆ 私の『アセンション日記』☆:~:~:☆

アセンションは、垂直上昇！と言われてますが

はじめのうちは、ただグルグルと同じ所を回っているだけなのでは？と感じる

螺旋上昇でもある為、焦りや不安に苛まれることも度々(^;です

けれど、“中今のハム山”(自己のアセンション日記)に向き合うことによって

客観的なサイエンスにつながり、自信と冷静を、取り戻すことができるのだと思います

日記のはじまりは、地上セルフが取組んだ事(課題とその実践)に対する、
ワクワクの種火(微かな魂の導き)によって、ない頭をひねる(笑)所からですが

いつの間にか、ハイアーセルフや、高次と呼ばれる存在との

“協働創造の場”となっているような気がします

その為の絶対条件は、

自分には出来る！という100%の肯定！常に“101がスタートライン!!”

何が何でもポジティブ！エイエイオー—— ！！です(笑)

今気付いたのは、それは、ただの一時的な感情というよりも

“愛の意志の第一光線”を発動させる基本、点火スイッチであり

みんなのために！の愛のエネルギーを、自身の奥底(基底)から絞り出し、上昇させ、

世界に遍満する愛のエネルギーとの、共鳴・拡大の柱を創造しているのでは？ということです^^

第一光線は、地上から根源まで届く、超パワフルなエネルギーと言われます

そしてハートは、∞の宇宙へのスターゲート！！“アセンション・スターゲート”です

根源の愛の意志の第一光線は、まさに“宇宙クンダリーニー”！！  宇宙最強です！

“協働創造の場となっている”とは、瞬間に、ある事がわかってしまう！答えが降ってくる…

という感覚(今ここに、同時に、あらゆる全てがある時空=中今)

自身は想像もしていなかった言葉が浮かんだり、画像が生まれたりして

地上セルフにとって、バラバラだった点と点が、不思議とつながっていくことです！

パズルの最後のピースが、ピタリ！とはまり、やったー！！という感じです

時に、地上セルフには信じられないような、

とてつもないスケールの出来事もあり

まさに、“根源へのアセンション！”の中今なのだと思います！

ハム山は、根源まで続く、“あらゆる次元を渡る、愛の船(宇宙船)”なのかもしれません(*^^*)

自身のアセンション日記“中今のハム山”を読み返す度に、

新たな気付きがあり、感動と、希望が生まれます

“中今”に連動した“過去と未来”も、常に進化し続けている事を実感します！

“中今のハム山”は日記です

その日あった出来事、体験を綴ったもので、ただの空想ではありません

同じ場面でも、そこに何を感じるか、未来にどうつなげるか？は、その人の気持ち次第で
自分の世界は、自分で変えていく事が出来るのではないのでしょうか！
常識や、凝り固まった価値観に縛られていた自分が、とても小さく感じられます

“中今のハム山”（アセンション日記）を、今一度振り返ってみることで
その時は見えなかった、どんな新しい発見があるでしょう？
ハム山シリーズ全体を通して、大きな何ものかが浮かび上がってくる。。。？
そんな気がして、すごく楽しみになってきました
(*^^*)

豊かな自然に囲まれた、白山の麓の村で生まれ、元気いっぱい育てられた
地上セルフ“^{ルミネス}rumines”（NMCAAにおける名前）は
中学入学と同時に、ダム建設予定地となった村を出て
白山比咩神社のある、鶴来町（現白山市）へと引っ越しました
その頃から、出口の見えない心の迷路？へと、入り込んでしまったような気がします
母の影響もあって、神道が身近にあり、神とは？を問い続けることが
唯一、生きる力となっていたかもしれません
神は決して逃げ道ではない！という叫びが、いつも心の中にありました

・☆:~:~:~:° 中今のハム山第1弾 「はじまり」・☆:~:~:~:°

2010年12月、『天の岩戸開き』（Ai 先生著）に出会い
2011年1月、NMCAA（ニュー・マクロ・コスモス・アセンション・アカデミー）に入会
2011年7月、根源の母神（根源天照皇太神）の地上ポータルである
Ai 先生とのつながり（根源の愛の絆）のもと、白山へ登りました
なんとなく、白山頂上から呼ばれているような…？という、とても微かな感覚が

“中今のハム山”のはじまりです(*^^*)

登山を終えて Ai 先生より、「偉業を成し遂げましたね！」との

感激のお言葉をいただきましたが

無事登ることが出来て、嬉しいー！！という思いだけで

その意味がまったくわかっていない私でした

地球と宇宙みんなの為に、今何が重要か？をテーマとした

アカデミーにおける実践、学びの中で理解されてきたその意味とは

“根源へのアセンション”の、一つの“雛形”が生まれた！！ だと思います

魂の故郷と言われる霊峰“白山”は、宇宙根源へとつながる神の山

地球と宇宙の、新しい周期のはじまりでもある、今この時に

根源の愛の子供“ハムネス”(ルミネス)が登った事で、白山は悠久の沈黙を破った！

根源の太陽輝く“真の白山”、根源の究極の愛の“ハム山”へと、蘇ったのです！！

愛と調和の“アクエリアス新時代”の象徴でもあります

アセンションとは、宇宙における、一人ひとりと全体の、悠久の、進化の道程であり

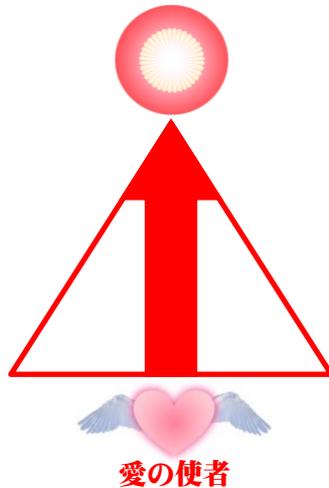
答えは、自分自身(神)が知っている…

決して誰かに、強要されるものではないのだと思います！

アカデミーにあるのも、宇宙根源の、揺るぎない



私がアカデミーに入会して、初めて参加したセミナー（2011. 2. 11）で
“中今のテーマ”として取り上げられていた図が、下記でした



“アセンション”は、とても高度な内容でもありますが
小さな子供にもわかるように表現する事が、重要であると言われます
シンプルであるほど、莫大、深奥。。

アカデミーに参加したばかりで、その意味が深く理解できていなかったのですが
何故か、とても大切な事のように感じられました（=ハイアーセルフからのメッセージ？）
そして、随分後になってから、“中今のハム山第1弾”で自身が描いた、
ハム（白）山の絵（前ページのハム・パンデミック白山）に、そっくり?!だった事に気がきました
「アセンションは常に、大いなるすべてとの、リアルタイムのコ・クリエーションですが
行き当たりバッタリではなく、高次のスピリチュアル・ハイラーキーから
プライオリティ（最優先、最重要事項）に準じて、そのテーマとポイントが来る」
と、『天の岩戸開き』に Ai 先生が記されているように
アカデミーメンバーの皆が、それぞれの役割、個性で、中今のテーマに取組み
アセンション = ライトワーク！

自己の学び（アセンション）であり、同時に、宇宙に対する奉仕（ライトワーク）を
日々積み重ねています

私の白山登山は、まさに、その時のテーマ、図そのまんまで
地上セルフは、山登りは苦手…(^_^;ですが、
訳がわからないまま、とにかく、なんだか、頑張っている?!（笑）
これが、次元を超えた大いなるすべてとの協働創造＝“アセンション”の不思議であり
面白さでもあるのだと思います

もし地上セルフが、すべてを知っていたら。。

ひたすら、“愛の祈り”と共に上ることが出来たでしょうか？

自身にとって一番大切なもの=“**根源の究極の愛**”、その愛の世界実現のために
旧宇宙史の象徴とも言える神の山“白山”に、ただひたすら“愛の祈り”だけで登る！！

それでしか、頂上まで登りきる事はできなかった…

大いなるすべてが望んでいたものは、そこにあった——

登山後に感じる白山のイメージ=“赤いハート=ハム”の山を描こうとして
真っ白なキャンバスに、最初に現れた“**白いハート**”は、白山からの、少し切ないメッセージ。。

開いたばかりのワード画面から、白いハートが、次から次へと現れ出る不思議に

あれこれ現実的(3D的)な解釈を試みましたが、納得できませんでした



そしてだんだんと、別次元からのメッセージでは？という思いが生まれてきて、

その方が、すごく自然で、真実だと感じるようになりました

これが、常識という小さな枠を破ることからはじまる、意識の拡大

= “アセンション”のはじめ、のような気がします！

自分が真実だと思う事が真実、そう認めることで、新しい、無限の可能性の

“真の自分の未来”がはじまっていくのだと思います！

登頂と同時に、修験の方々による御神事がはじまる！という、素敵なサプライズがあり^^

最初は、とてもラッキーな偶然！としか考えられませんでした、変わってしまいました

頂上まで、あともう少しの所、「六根清浄！」の掛け声と共に、

軽やかに、前を歩いていた御一行様ですが、時々立ち止まっては振り返り

ヨレヨレ・モタモタ(笑)の私の事を、何故か、気にかけてくれている？と感じたこと…

「お神酒をどうですか？」と、一等先に声をかけて下さった事

どちらの方ですか？と、私がした質問に対しての御答え、「京都の修験」が

なんだかテキスト（嘘っぽい）。。。と思った事（笑）

私は一人じゃなかった！！（大いなる全てと共にあった！）

日が経つほどに、喜びと感動、感謝の心が、大きく膨らんでいきました！

ごく普通の人の私にとって、ハム山を書くことは、時に勇気が必要でもありますが

感じた喜びをそのままに！表現しようと思います^^

白山登山の朝は豪雨で、車から降りられない程でした

中止にしようか？という思いが頭をかすめました、少し時間を遅らせて決行しました！

その時、諦めなかったのは、「白山とは？」が知りたくて、過去に数回

悪天候における登山経験があったからです

過去のその時点では、何も得るものはなかった…とガッカリでしたが

今この時の、準備であったとしたら？

自分には出来る！という確信＝核心が、大きく育てていたのだと思います

証は何もなかった、と感じていた過去の全てに、大切な意味があったのかもしれませんが

ハム山第 11 弾では白山以外に唯一、一人で登った、箱根の“神山”につながっています！^^

2011年のこの出来事が、記念すべき遷宮の年の 2013 年1月

“中今のハム山第 1 弾”となって誕生しました（***）

・☆:~*~:~ 中今のハム山第 2 弾「伊勢遷宮編」・☆:~*~:~

“根源の究極の愛の核心”が

●日本の集合意識の表玄関である、伊勢内宮に御降臨!!●

20年に一度の伊勢遷宮、60年に一度の出雲遷宮

その両方が重なった、**2013年に起きた奇蹟の出来事**です！

10月のアカデミー伊勢公式セミナーに合わせて、白山と伊勢をつなぐ参拝を決めました！

第1日目（地上セルフ誕生日^^）、白山比咩神社昇殿参拝、御神楽のはじまりに聞こえてきた

「あめのむらくものつるぎー！」

という言葉（言霊）が、鮮烈に、私の核心へと響いてきて、

予定にはなかった、熱田神宮への参拝を決めました

御神楽の始まりに、大きく宣り上げられた言霊…、それは偶然ではなく

今という時が来て明らかにされた、とても重要な白山神からのメッセージ——

熱田の宮は、一面真っ白の世界！

生まれたての魂の清々しさ、喜びの光満ち溢れる空間でした

その時撮った写真を、あらためて見てみると、正面はまるで刀の鐔(つば)のよう?!

こちらへと向けられた光の剣? 真っ白なフォトンの波動砲を見るようです



熱田大神の荒御魂にご挨拶をし、本殿の真裏に立った時

その剣を握ったのでしょうか?!

自分を中心として、物凄いエネルギーが、

四方八方に広がっていくのを感じ、びっくりしました!

それは、中今の白山に感じる、白く美しい、根源の光のパワーそのもの?!

今も、いつも共にある気がして、ハム山が夢の世界を切り開いていくための

“愛と創造の御剣(刀=力)”のようです(*^^*)

2013根源神年、根源母神の究極の覚悟によって

日の本、全人類に向けての

“根源へのアセンション”の道が開かれました!!



この時の為に秘めおかれた

根源母の**“究極の愛”**を守る、**“究極の意志の剣”**

でもあります!(*^^*)

伊勢セミナー終了後に、Ai先生よりお伝えいただいたお話に

“ハムの大遷宮祭”があります^^

“ハム”は、小さくて可愛い、“根源の究極の愛の子供”ですが
それは全ての存在の核心そのものであり、私達の全ハイアーセルフの事でもあります



10月2日、内宮遷宮式の日、ハム達が一斉に引っ越し(遷宮)を始めたそうです
すべてのハムが、リヤカー?のようなものに、一人ひとりの“お宮”をのせ
新アセンション宇宙の、根源の神殿を目指して、∞の階段を、一生懸命に昇っていく！
そして大行列が終わったと思ったら、今度は三日三晩かかって
一人一人の地上セルフに向かって、神聖な、根源のエネルギー(フォトン)を贈りはじめた！
そのスケール、鮮明さは、壮絶なもので

それは、“日本の大遷宮祭”の最終本番に向かっての、準備であった！

まるでアニメですが、アニメでしか決して表現し得ない、宇宙高次元の動きであり、

地上の私達に向けられた、限りなく尊く美しい、“愛の真実”なのだと思います

私自身、伊勢セミナー前に、“ハートを産む？”(マル秘、笑)という

アニメのような、実際の出来事があったので、とてもリアルに感じられます！(*^^*)

【皇人Ⅱ】(Ai先生著)、“日本の遷宮祭の核心”より

「**人類のすべてを引き上げる、アセンションさせる、救済する可能性が唯一あるとすれば
人類の集合意識の中心、すなわち「愛」=ハートの中心まで、降りていく必要があるのです！」**

愛

「“愛”それは、全宇宙で、唯一最大に大事なものです

ただ一つ、それさえあれば、地球の全ては今すぐにでも、幸福になるでしょう

そして最大の“鍵”、アセンション・スターゲートとなるのも

“愛”=ハートセンターです」



「……質素で、素朴なお宮の中に、一見、普通のハートのように見えるエネルギー
それは、日本の中心に輝く、全てのハートの中心であり、日の丸の中心であり

そして、全ての集合意識の中心に輝く“愛”だったのです！
地球人類すべてを救済(アセンション)できる可能性がある、唯一最大！
かつ、最終のプロジェクトの始動！！ということなのです！

そして

「日戸として、この地上でハート=愛のポータルとなり発現することは、
大変だけれども、それが出来る事がとても嬉しい！」

まさに命がけの、究極の、K(根源母神)地上ポータル Ai 先生の、愛の言霊です
(*^^*)

一方で、“ハムの大遷宮祭”について、このようにお聞きしました

「“Kの思い”などというものは、本当は存在しない

Kは、宇宙すべての願いのポータル、何ものでもあり、何ものでもない
ハムのお宮は、ハムの願い、愛の意志によって生まれ、Kがフォーカスすることで
真実=“愛”となった」と――

K(根源太陽母)がいなければ、私達ハム(太陽の子供達)は、どこにも存在しません
けれど、私達がいなければ、K(母)の思いも、存在しないのです
そんな宇宙に、生きる喜びがあるでしょうか？

遷宮 = 新しい日本の創生は、
遷宮の核心である、根源の母と子の愛の共鳴
“根源の究極の愛”の光の ∞のシナジーによって、唯一可能となる！！

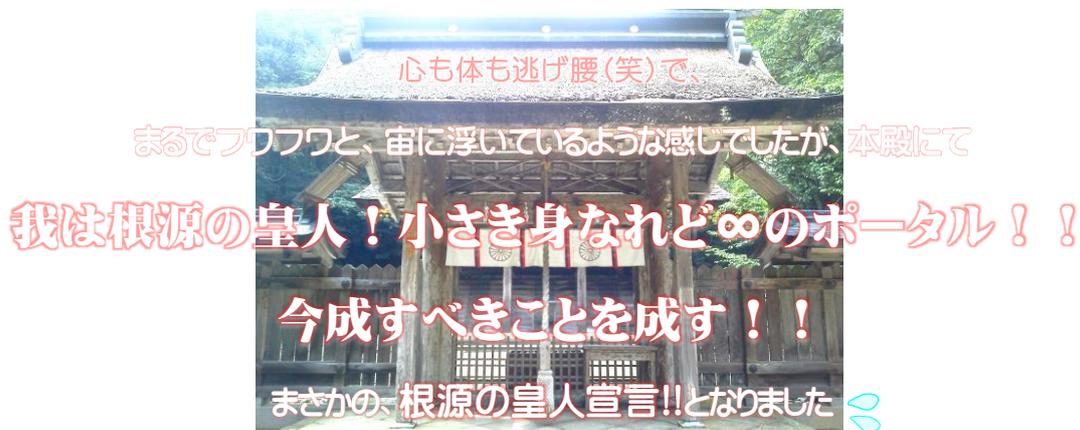
“愛する事、愛しあうこと”



母の究極の覚悟に応えるのは、私達“ハム”です！

2013伊勢セミナーの前月9月に、とても不思議な体験をしました
ハム山第10弾でも取り上げましたが、「中今気になる神社」という事で訪れた

福井県の“若狭彦神社”、そこで出会った不思議な光景は、
今も、ありありと思い出すことができます
神門の向こう側には、とても現実とは受け入れ難い、歪んだ？景色があります
巨大スクリーンに映し出された、異次元の世界をみているようです
え～～？どうして誰もいないの～？！
このまま足を踏み出せば、底なし∞の宇宙へと飲み込まれてしまう…
そんな気がして怖くて、一步も前に進むことが出来ません
私がここに来たことは、誰も知らない、なかったことに…(笑)と思いましたが
決して逃げることはできない、自分自身(神)がしている——
このまま帰るわけにはいかない！！



根源へのアセンションとは、∞の創造の可能性！！

未知の世界への旅立ちは、究極の恐ろしさでもあり
その覚悟と意志を問われる、宇宙のステージだったのかもしれませんが
天の橋立や、気比の松原といった観光名所をもつ“若狭の海”は、神話の世界——？
2011年、当時のメンバー三人で、越前国一之宮の“氣比神宮”へと出かけ
その奥宮である“常宮神社”まで、足を伸ばすことにしました
社殿がまるで龍宮城のように見えたのですが、帰り道、
敦賀湾を左にみながら進む車の中、私達の周りだけ、雨が降っています？
湾上には、大きな円錐形をした“噴水”？のようなものがあって
“虹や花”？ 空飛ぶ“ワカメ”？ ついでに“カメ”(亀、笑)？のようなものも見えて、
ここは龍宮。。。？ あちこちで、何かが動く気配がします？
凄い、スゴイと、三人で歓声を上げながらも、

そんなはずはない…、もしかしたら夢をみているのかも…？という気持ちが強く

写真を撮る事も出来なかった、あの頃の私でした^^

私達の意識の前に、いつの間にか降ろされていた“ベール”？の向こう側には、
本当にアニメのような、楽しくて、優しい、∞の夢の世界が広がっているのかもしれない

若狭彦神社参拝における、もう一つの不思議は、来る道のあちこちで、
カラスの姿が目に入り、何かを訴えているような気がしたこと…
実際にきてみると、本当にカラスの大群がいて、ギョッ！としました
空を飛ぶとり、という認識を越えた、“八咫鳥”なる存在を、はじめて意識しました

最近になってですが、“中今のハム山第10弾”にでてくる

「カラスとともにここに来たのだ」という表現は、

その場に、すっと降りてきた言葉(書かされたもの?)だったと思いあたり、

あらためて、“八咫鳥”について、調べてみました

八咫鳥とは、神道によって天皇を裏から支え、日本の国体を護持する秘密組織で

歴史における重要な場面には、常に大きく関わっていた、との事でした

びっくり！であり、また、簡単に口にはしてはいけないのだ。。。と思いました

そしてあらためて、若狭彦神社で自身に起きた事に

どんな意味があるのかを、問い直す必要があると感じました

根源へのアセンションとは、あらゆるすべての統合！！

命あるものすべての、真の願い、一番大切なもの=“愛”で一つになる事！！



みんなが、ハート(愛)で一つ！の地球 京都御所上空、雲も一緒にまわってる~?!(*)^v

その後に記した、ハム山第2弾伊勢編では、自己のキーワード“鳥居”とあり
“鳥(カラスさん)の居場所”?! なるほど! なのです(***)



☆☆*:° 中今のハム山第3弾「新しい神棚」☆☆*:°

第3弾は、自己の宇宙史における“核心”をストレートに語っています
今この日の本に住む人は、その中心にある魂(分御魂)から
宇宙の一なる源、究極の愛の母神“根源天照皇太神”へとつながり
その黄金の光の柱となる事ができる

神々の名前や、教え、作法などを超えて、最も大切なこと

白山が究極の神聖によって、護り続けてきた真(神)の道——

我が家の神棚が新しくなりました

2014年10月、凄まじい勢いの台風19号が、
南から北へと、日本列島を駆け抜けていきました
外に出れば瞬間に吹き飛ばされる?!と思う程、物凄いパワーで
そんな中、伊勢の地にいる事が、とても不思議でもありました
内宮昇殿参拝でいただいた、新しい御神符は、“根源天照皇太神”
日本列島の中心を真空にしなから、通り過ぎていった19号“国常立正中台風”と

クロスするように、“伊勢”から“石川”へと持ち帰りました
風雨を避けるために、仕方なく、ゴミ袋に入れて運ぶ事となり
日の本の大地をくぐる白山比咩大神(白山菊理姫)の、秘めやかな神仕組み…？

深く思い出に残る、我が家の御遷座祭となりました^^

古い神棚を見るたびに、このままではいけない…、と思い続けてきて

ようやく実現できたことを、とても嬉しく思います

小さな自宅の出来事ではありますが、この大きな喜びは何故？

新しい神棚の向こう側には、∞に広がる、清々しい、神々の世界がある——

——なる至高の根源太陽、“根源天照皇太神”を核心とした

根源の究極の愛でワンネス!!!のNMCがある!!!



私の父は、“神”なるものを、一切口にしませんでした

どんな時も“人”として、勤勉に、正直に、生きてきたのだと思います

母は、病との闘いの中で、いつも神をみていました

そんな両親の間で、様々な事を思う日々でした

年をとって、理性の縛りから解放され、素直に笑う父の姿を見て

人の本質、一番大切なものが、わかる気がします

先日、生まれて初めて、家族が揃って“白山さん”へでかけました

父を施設まで迎えにいくと、その日は精神安定剤によって意識が朦朧としていて

両脇を支えなければ歩けない状態でしたが

白山奥宮遥拝所まで来ると、突然、体にパワーがみなぎり
神の光が見えているかのように、何度も何度も、拍手を繰り返そうとしました
喜ぶ心が、魂の光となって、その故郷へと帰っていくような光景でした
お父さんありがとう！神様ありがとう！の気持ちが溢れました



第3弾の終わりに

「心の真ん中に、ポッと赤い花が咲きました」と記しましたが、
そんな気がしたのではなく、確かに咲きました！
心の目ではっきりと見え、その感動が文字となって、地上にあらわれました
無から有、愛(思い)が形になっていく過程を、見たような気がします
(*^^*)

・☆・*:~° 中今のハム山第4弾「希望の旗印」・☆・*:~°

第3弾を「神界版」とすれば、第4弾は、「天界版」という感じでしょうか？
地上セルフはこれまで、神様の事しか考えた事がなかったので
アカデミーに入会して、はじめて意識した世界です
“神界”は、「マルテン」という図で表され、宇宙創造神の象徴であり、
宇宙の構造、太陽系の構造であり、最もミクロでは、
一人ひとりのミクロコスモス(魂)や、原子などをあらわす(『天の岩戸開き』より)



マルテン



マルジュウ

それに対して、“天界”は、「マルジュウ」の図で表され
「マルテン」の神界に対して、宇宙の縦・横のネットワークである
「天使」、「スピリチュアル・ハイラーキー」等を表す
天界・天使とは、神界の仕事をする存在、使者であり、神界と我々をつなぐ存在
そしてこれから重要となるのが、その二つを一つにした「マルテンジュウ」のシンボル



マルテンジュウ

これが、現在とこれから、全ての存在が目指す所の

“アセンションのシンボル”です！

「神界」を中心に、「天界」と統合されたもの

神と天と人とが一体となった状態である、「神人」を表すシンボル！

これに関しては様々な、∞のレベルがあります（『天の岩戸開き』引用終り）

“中今のハム山第4弾” はじまりの絵は、アセンションのシンボル（希望の旗印）

“根源天照皇太神”を核神として

神界と天界が統合された、マルテンジュウ

NMC（新宇宙）創生のトップ&コア

グレート・ホワイト・ブラザーフッド

≡ New (新) G W B H です！！

rumines とは、アカデミーにおける私の天界名ですが

“光”の意であり、“光の源”への回帰、全てを“根源の太陽”へとつなぐ
地上から“根源へのアセンション！！”の道開きが、その天界的ミッションと感じます^^

以前、クリスタルチルドレンさんに、自身のイメージ画を描いていただいた時

「最初に赤いハートが見えて、それがキラキラの光に変わったよ！」

と教えていただき、自身がテーマとしてきた“愛と光”  そのものになっていることを

とても嬉しく思いました！（*^^*）

「神界」とは、マルテン図のイメージから、
「テンとマル」＝「中心と全体」、「はじまりとおわり」が、同時にそこにある世界。。

瞬間にすべてを観る「直観力」や、無限の「創造力」を感じます

「天界」とは、マルジユウの図

創造された世界(マル)の中の、縦横のつながり、無数のネットワーク
核心(テン)によって、全く違う世界(マル)が広がっていくのだと思います

NMCの“テン”(核心)は、“**根源の究極の愛**”であり

“マル”は“**∞の愛と光の世界**”です!(*^*)



第4弾の最後で

「ハム山は、私のハイアーセルフ?!」とあり

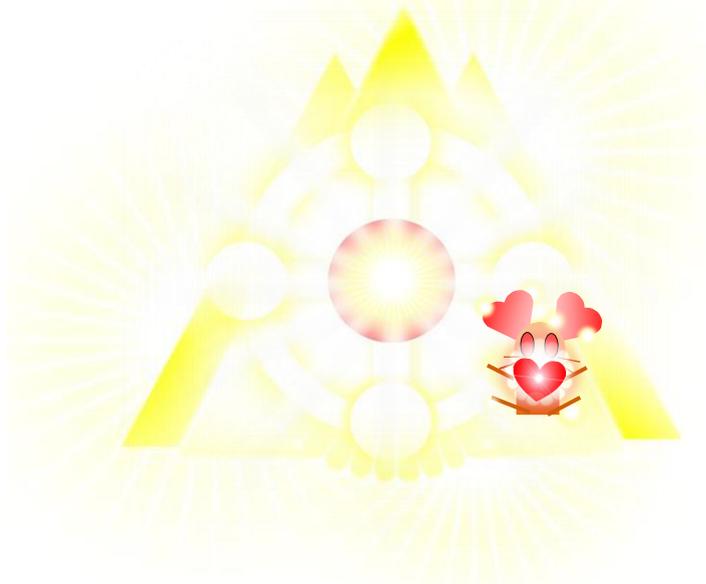
地上セルフの意識は、経験を通して、徐々に拡大していることが分ります

目に見えるものも、見えないものも、すべては波動、エネルギーで

その意味では、偉大な“白山”も、私も同じです

山は山、としか思わなかった私に、その事を教えてくれたのが“ハム”でした^^

そして、その山の正体とは、**新G?!**



・☆・*:・° 中今のハム山第5弾「菊の理」・☆・*:・°



“白山大噴火スクープ?!”(笑)ではじまった、第5弾！
旧「白山スーパー林道」から、「白山白川郷ホワイトロード」へと愛称が変わり
オープンする前日に、ゲートの手前で撮ったものです
写真には、その時の地上セルフには見えていなかった世界が、映しだされている？
と感じる事があり、“ハイアーセルフの視点”なのかもしれません^^
あらゆる次元(時空間)がつまった、圧縮ファイルでもあるような気がします！

上記写真から

白山の女神が上げた、約束の狼煙?!

“新しい白山” はじまりの“大ファンファーレ”

を感じます! (*^^*)



この頃から、アカデミーの外へと目を向けることが多くなりました
それが、根源へのアセンション! =根源 AP(アセンション・プロジェクト)における、
rumines の役割なのかもしれません

何となく出かけているようですが、そこには重要な意味があって
いろんなことがつながっていく感覚があります

その規模の大きさが、“白山神界”を語っているような気がします

私はその中に浮かぶ、 小さな葉っぱのようです(笑)

永い歴史が統合されるには、ここから更に、どれほどの時間がかかるだろう?

人としてそんな事を思いますが、そうではないのかもしれない

地上セルフには、根源まで続くハイアーセルフが存在していて

そのすべてを見渡すことが出来るならば、過去と未来が連動する、今この瞬間

この“中今”で、全てをひっくり返す事が出来る！！

それが、根源 AP であり、宇宙史上初の、驚くべき、奇蹟の時空なのだと思います！

根源母神 (Ai 先生) の神聖遺伝子を受け継ぐ、日の本に住む日戸

= 神人、皇人の役割ではないでしょうか

地上セルフは、こんなふう記しながら (書かされて、笑)

実際の体験による感動と証をもって、ワクワクとアセンションの学びを深めています！

中今のハム山は、愛と光の、根源へのアセンション日記！です

(*^^*)

“新しい白山”とは？ですが、その答えが“菊の理”

白山比咩神社御祭神である“白山菊理姫”にあるのだと思います

“菊理”の意味を、『天の岩戸開き』(Ai 先生著) 御神歌の中に見つけました！

神人の核心である、全き神性の型は

黄金色に輝く皇御親の分御魂そのものを表す 菊のエネルギーである

すべてには、中心となる型が存在し、世の理を担っている

神界の中に燦然と輝く太陽 それが菊の本質である

それが「菊の理」と呼ばれるものである

ここに、

一なる根源太陽“根源天照皇太神”の“分御魂”である

“白山菊理姫”を核心とした、

“マルテンジュウ” = “新しい白山” (新 G)

の姿が見えてきました！

根源アセンションプロジェクト
HAKU (hamu) SAN

<http://ascension-hokuriku.net/>

第5弾で生まれてはじめて“鞍馬寺”へと出かけたのですが
これまで勝手に抱いていた、暗いイメージが、ひっくり返りました！

鞍馬は白山と同じ、“愛と光のお山”でした(*^^*)



「ムム。。。何者？ 手も足もでない…」(笑)

・☆∴∴∴° 中今のハム山第6弾「UFO 発見?!」・☆∴∴∴°

虹に囲まれた巨大な太陽? 発見?! 感動の白山登山! でした^^



この日の事に、第10弾でも触れているのですが

頂上で、すぐ間近に見たものは、本当に“太陽”だったのだろうか?

自身の第一印象では、確かに、巨大な円(盤)の中に、無数のカラフルな光の点滅??

UFO?! のように見えたのです

物凄い波動、その中に転送されてしまうような気がして、少し慌てたのです

そんな事があるのでしょうか...?

地上セルフはその状況を打ち消す為に、「これは太陽だー!!!」

と思い込もうとした？これがホントのような気がします
そして、平静を取り戻すとともに、嬉しさが込み上げてきました
地上セルフからみれば、この苦しかった登山(=アセンションの道程)の
一つの明確な証として、大自然(高次元界)との共鳴があった！
と感じられたからです

アセンションとは、その行程に意味があり、
答えを自身で見つけ出すまでの過程、体験が重要なのだと思います！
もし、あれが太陽ではなく、宇宙高次の円盤で、そのまま私が乗っていたとしたら？
違う体験の未来を選択した、という事だと思います^^
私には SF 作家のような、人並みはずれた空想力はなく、今記していることは
私の中のどこかにある記憶、宇宙史といわれるものかもしれません



山に登りながら、三位一体の力のようなものを感じていました！
はるか頂上にあって、全てを照らす“太陽” どっしりと揺るがない大地“地球”
必死に登っていく“人”
私には、ずっと“二つの声”が、聞こえていたような気がします！
「ここで待っていますよ——」という、“太陽”なる母の声
「登りたいのなら登れ！」という、“地球”なる父の声
白山には、愛の宇宙が見えました(*^^*)



・☆・*・:・° 中今のハム山第7弾「太陽の子供」・☆・*・:・°

アカデミーに入る前からずっと憧れていた謎の女神“白山菊理媛”が、現れた！！

その日は、地上セルフの本当の誕生日でもありました！

もう偶然とは、言わないことにします！^^

追いつけてきた“夢”と“現実”の、明確な合流点であり

求めよ、さらば与えられん！が本当であることを実感する、素晴らしい出来事でした

そして、私の中で荒唐無稽、バラバラだった点が、見事につながりました！

「いつか会おうであろう、主の神——」とは、根源母神(Ai先生)で

菊理媛は、その核神“根源天照皇太神”(根源母神)に、全てをくくる統合のお働き

地上から根源へと上る、揺るぎない“根源へのアセンションの柱”を切り開く、ミッションを感じます

ハム山登頂によって生まれた、“根源へのアセンションの雛形”と一致しています！

最初の登山の当日は、Ai先生よりLotus先生を通していただいた

生田神社御祭神“稚日女尊”の御神符と共に登りました

「稚く瑞々しい日の女神」を意味し、天照大神の幼名ともいわれるとのこと

まさに根源太陽の子供の“ハム”であり、そして、菊理媛！

ぜ～んぶ、つながっています(^)/

T先生との出会いがなければ、決して実現しなかった不思議の数々…

はじめてそのお名前を、本屋さんで目にした時

「あれっ、私の故郷と同じ名前…?!」文字が凛々しく、浮き上がって見え

そこだけ波動が違っている、と感じました^^

いつか、どこかで知っている、とても大切な人——

今世、地上セルフにとっては、偉大なるマスターであり、親愛なる父上様！

大切なみんなの願い、壮大な夢を、絶対に叶えたい！！

(*^^*)

太陽の子供“ハム”が、一斉に目覚めはじめています！

眩しい陽の光に照らされ、力強く芽吹く、瑞々しい双葉のように、

地球一杯に広がっています



・☆:~:~:~:° 中今のハム山第8弾「祈り」・☆:~:~:~:°

ハム山第8弾では、日の本の神々の統合と、新生の祈り

これまでのあらゆる全てに感謝の気持ちで、

イメージワーク(エネルギーワーク)に取り組みました(^^)!

地上セルフにどれだけの事ができるか(意識の力があるのか)?

まったくわかりませんが、イメージ出来ないことは、絶対に創造できないはずで

とにかく、一生懸命やるしかありません!

私の場合、ただ瞑想するよりも、中今のハム山(アセンション日記)を書いたり、
エネルギーアートに挑戦したりして、とりあえず何かを完成させる!という目標があると

持久力や集中力がUPする感じがします(^^)!

根源の光が物質化したものが、“水”であり、地球は一滴の水からはじまった——

そのようなイメージで、新しい日本を描いていると、北陸は、日本列島のちょうど真ん中あたり!

天から∞の根源の光(フォトン)が降り注いできます

受け止めたその光を、自身の着物の袖を広げるようにして、日本の隅々にまで届け

全てを包み込んでしまう… 大地の母のような“白山”が浮かんできました

(*^^*)

日の本は、“天照大神”を中心とした、神々の国

一之宮とされている神社は100以上もあり、実際に全部行くことは出来ないので

地図で場所をチェックし、ハムの御宮の看板  (笑)を立てました

不思議な事に、ある場所に立てたお宮のハムは、元気がなくなっている?と感じました

光が消え、赤い鳥居が、黒っぽく色あせていたので、再度、立て直しました^^

根源太陽の子供“ハム”に恐れはありません! 光の共鳴が、全てを、光にします!

12月はクリスマス、ロード・キリスト・サナンダのワークに取り組みました

その時間こえてきた言葉が“今すべてよ、我に帰れ!”です

“イニシエーション”について理解する、とても貴重な体験だったと思います



魂における一体化、号泣！！としか、私には表現する言葉がみつかりません
真ん中にある十字架に意識を集中すると、溢れる愛の思いと共に
その周りに、たくさんの、小さな、同じ十字架が描きたくなり、書き入れました！
それは、中心のキリストとまったく同質の分身、愛の子供であり
私達、人の姿でもあるのだと感じました

第8弾「祈り」を、後に読み返した時、“今すべてよ、我に帰れ！”が何となく
自身の中で曖昧…と感じていた理由が、わかったような気がして、追記しました

ロード・キリスト・サナンダの、さらに奥にある
一なる源の光が、はっきりと観えたからです！

我とは、**ロード・キリスト・サナンダ**であり、
その源なる
“根源天照皇太神”

2012年12月に、ロード・キリスト・サナンダからのメッセージ？と感じた思いを
中今のハム山第10弾の中で、(channel by rumines)として記しました

私らしくない。。。その時、違和感を覚えた理由がわかりました

“チャネリング”とは、「目に見えない、自分以外の存在と交信し、情報を得て、それを伝達する事」

でしょうか？ならば、私は、チャネリングができません

私以外の存在からは、何も聞こえず、得られないので、他の人に伝達する事も出来ません…

自身の力のなさに打ちひしがれる日々(笑)は、もうやめました！

宇宙全てが私であり、誰かの言葉を伝えるのではなく、自分の言葉を話せばいい！

そう開き直ったら、逆に、前に踏み出す勇氣＝アセンションのパワー？！が湧いてきました！

愛さえあれば！の“ハムパワー！！”全開です！



です！

・☆・*:・° 中今のハム山第9弾「愛の宇宙」・☆・*:・°

「社会に役立つ立派な人となれ！」と、当たり前ですが、厳しいT先生の
向こう側にある、膨大な“愛”がみえました

アセンションに必要な感情は、常にポジティブ！ですが
人の優しさや、愛の深さは、その反対を知っているからであり、T先生の目には、
人のもつ陰と陽の、その幅全てが見えてしまうのでは？と、ふと思いました
それは、とても辛い事でもあるのだと思います…

善も悪も入り混じる、悠久の学びの大地を、生き通した

T先生=地球神の、愛

その“愛”は、限りなく、深く、美しい——

そしてさらに、どこまでも進化し続けていく“愛”こそが、“宇宙”なのでしょうか

(*^^*)

2011.11.12 平泉寺白山神社の参道は

根源へのアセンションの道！！でした

その時は、自分の内面から湧き起る、この大きな感動と興奮が
一体どこからくるのか？その理由がわからず、

ただ、準備されていた——という、不思議な感覚だけを持て余していました

その場は、究極のクリスタル、現実とは思えない、とてつもなく眩しい、光の世界でした！

地上セルフは、なんとなく、ここまで来たような気がします

その日のトータル的印象として記した

“勇壮” の言葉通り、実は

見えない世界における、壮大な仕組みの中にあっただ！！

新しい白山、新Gによる

根源 AP (アセンション・プロジェクト) = 愛の地球維神！！

・☆・*・:・° 中今のハム山第 10 弾「地上に降りた根源の愛の光の花」・☆・*・:・°

ハム山第10弾では、アカデミー入会からこれまでを振り返り、
多くの驚きの発見がありました！

ネットを覗いていると、たくさんの方が、様々な視点で愛を語っていて、
世界は、やっぱり素晴らしい～！！と嬉しくなってきます
その中に、「自分を表現することで、つながっていた大きな世界が開かれていく」
とあり、心にとまりました！

以前ある方から、「今いっせいにあなたのご先祖様(村人?)が出てきて
これまであなたがしてきたこと、これからなさる事に対して
ありがとう！とおっしゃっていますよ」とお伝えいただいた事を思い出しました！
極力目立たないことを信条として、生きてきた私でしたが
ちょっと違うかも？(笑)です

私を支え、応援してくれているすべての存在の為に、心を入れ替えます(^)/



天孫降臨の地、霧島に出発する日の朝は、世界との一体化？
まわりの景色が、何ものかの“心”のように感じられました
辺り一面、祝福の嵐の中にいる気がして、
感動のあまり、宙に向かって拍手をしなければいけないほどでした

新しい神話のはじまり —

神々のかけた虹のアーチは、根源へのアセンションの扉？！

この時の到来を、どれほど待ち望んでいたのかを、全身全霊で感じました

霧島の地で太陽を見上げる Ai 先生の御姿は、
∞に共鳴する、その光そのものであり、この上なく美しく、力強い

“地上の愛 (Ai) の太陽” なのだと思います

地上から、全宇宙に向かって発進された、「**NMC 始動宣言!**」が聞こえました!

Ai 先生の向こう側に、美しい和音の響きのような世界がある

“核心” に対する **“システム”**、**“赤 (愛)”** を包む **“白 (神聖)”**

新 GWBH !! (新白山)

2011年のその時、ぼんやりと感じていた世界が、
明確に、浮かび上がってきたような気がします! (*^^*)

アセンションには、無限の内容とレベルがあり

最も重要な事の一つに、“トップ&コア”があると云われます

(『天の岩戸開き』より)



“トップ&コア”とは、“最も上と中心”となります

上記の二つの図は同じものであり、

“マルテン”を、点線のように切り取ると、“ピラミッド”となります

ピラミッドは、「全体」と「TOP」を表し、無限の活用方法があります

TOP には、冠石 (キャップストーン) がありますが

ピラミッドを「自己の意識の総体」としてみた時、その中で「TOP」と言えるもの、

冠石 (キャップストーン) に該当するものは何でしょうか?

この図は静止したものではなく、「全体」を表す三角の様々なエネルギーが
すべて集約されたものが「TOP」であり、そこにすべてのエッセンスがつまっています

それは全体から観ると“DNA”のようなもの、
美しいクリスタルで出来た、自己のハイアーセルフを表している、とも言えるでしょう
これは“マルテン”図でも同様で、それが、「中心」(コア)となります

あなたの「中心」とは何か？

あなたの「TOP」、そして「中心」、そこに常に意識を向けることが重要なのです！

アセンションのすべてはそこから始まる、と言っても過言ではありません！

それを、“トップ&コア”と呼んでいるのです

ピラミッド、三角は、アセンション、次元、波動などにおいて

「縦軸」「高さ」「レベル」を認識する事に役立ちます

マルテン、円、球体は、「全体」「中心」「広がり」を学んでいく時に役立ちます

Ai先生はアカデミーの中で、この“マルテンとピラミッド”の事を、

“球体と縦軸”という言葉で、表現されます

最初は何のことやら？それが何か。。。？(笑)、みたいな感じでしたが

少しずつ、その重要性がわかってきました

無限の広がり、全体と中心があるだけで、時間もレベルもない“球体”(マルテン)＝“神界”と

高低や強弱など、物差し(“縦軸”)を使って観るかのような世界＝“天界”(ピラミッド)は

常に同時にそこにあって、意識の進化・拡大(アセンション)には、両方の視点を持つことが重要です

それが、地上セルフに全てを統合していく“根源へのアセンション”でもあり

神と天と人が一体となった“マルテンジュウ”＝“神人”になっていく、という事なのだと思います

“白山”は、海でも川でもなく“山”です

当たり前だ(笑)、と言われそうですが、何故私のハイアーセルフ

＝“ハム山”は、“山”なんだろう？と、思う事がありました^^

白山(神界)は、神界のはじまり(根源)であり、マルテン(神界)のテン＝“コア”です

そして、山＝ピラミッド(ハイラーキー、天界)の“トップ”でもあったのです

その核心、トップ&コアが、一なる至高の根源太陽、“**根源天照皇太神**”の分身である

“菟理姫ハム”です！

「ハム山のボスになる」とは、常に自身の“トップ&コア”に意識を向け

根源太陽の愛と光のポータルとなって、そのエネルギーを、創造・発進し続ける事！！

∞の愛の創造主、根源の皇人(神人)＝根源へのアセンション！！

冒頭、“ハムの夢”の話へと、帰ってきました(***)



アセンションで最も重要な事のもう一つに、“中今”があります

(『天の岩戸開き』より)

“中今”とは、神道の奥義の言霊

80年代頃から特に【宇宙連合】が、重要なメッセージとして伝えてきている内の一つである、

「永遠の今」「今、ここ」という概念です

それらは、「毎瞬毎瞬の“今”、という瞬間そのもの」を指すのです！

【宇宙連合より】

皆さんを含むあらゆる全ての存在は、宇宙科学から観て、「今、ここ」にのみ存在します！

「1秒前のあなた」は、どこにいますか？「1秒後のあなた」はどこにいますか？

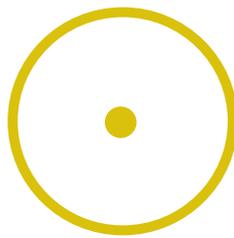
我々に観せて下さい！…観せられませんよね？

つまり存在しているのは、毎瞬毎瞬の「今」のみであり、「今、ここ」のみなのです

これを日本の神道では、古来より“中今”と呼んでいます

では、あなたの「過去」や「未来」は、どこへ行ってしまったのでしょうか？

白い紙の中央に、点があります



マルテン

それを大きな円で囲むと、マルテンになります！その中央の点が“中今”です
「中今のあなた」であり、「あなたの意識の中心」です
そして周囲の円は、「中今のあなた」を囲む、「あなたに関わるすべて」です
あなたの過去や、未来や、ハイアーセルフ、それらの「すべて」で
その中心の「点」と、周囲の「円」は、有機的に、密接に関わりあっています
これは、「マルテン」という形象の意味、エネルギーの奥義で、「点」(中心) = 「円」(全体)です
今、テンが変われば、同時にマル(過去、未来)も変わるので
「過去」が変わるとは、「意味」が変わる、そこから学ぶことが変わる、ということでもあります
3次元とそれ以上の次元の最も大きな違いの一つは、「時間」です
5次元は地上セルフから観た、ハイアーセルフ(本体)のレベルの最初の次元であり
地上セルフのあらゆる現実を創造する源 = “魂”の世界です
時間そのものの源でもあり、始まりと終わりが同時に存在しています
ゆえに、“マルテン”の形象学が、本当に意味をもつのは、5次元のレベルからで
古今東西のアセンション論でも、まずは“5次元”を目指す事、それが“魂”との一体化です
それが、あなたの本体である「ハイアーセルフ」と一体化するということです
「マルテンのテン」でもある“中今”、あなたという存在の本体、その中心である“魂”
それは大いなるすべてへの、真の、そして唯一最大の“アセンション・スターゲート”なのです
“中今”に生きて下さい！過去を悔んだり、未来を心配しないで下さい！
“中今”が変われば、全てが変わるのです！

マルテンのテンである“中今”が、本当に意味を持つのは5次元のレベルからです
5次元とは、愛と光だけの、100%ポジティブの世界と言われます
そこまで上っていかなければ、真に自己が望む世界、創造の未来の扉は開かない！
いつどんな時もここにある“愛と光”を見失って、成す術もなく、右往左往している現代社会…
多くの人が、その姿に気付いていないだけなのではないでしょうか？



そんな世界を、みんなでひっくり返したい！
愛と光！過去も未来も、全てが「今、ここ」にある、『“中今”のハム山』なら出来る！！
私はそう信じます！！！！

皆さんは、気付かれましたか？

最初に登場したハムの、“ハートの色”について、です^^

このコンテンツ(2018年版)を最後まで、ほぼ書き終え、一番初めにもどると、

2016年(初稿)の時にはなかった(浮かばなかった)タイトル、

“中今のハム山は、根源へのアセンション日記”が現れました！

ふとみると、その左下のハムの“赤いハート”がなくなっている？事に気付きました

「あれ～、ハートだけ、どこかへいっちゃった～？ うっかり消してしまったのかも？」と思い

上から、新しいハートを付け加えました

次に、螺旋上昇矢印が描かれている所までいくと、またハートのないハムが？おかしい…

よく見てみると、ハートは、チャント残っている？！？

その部分を選択し、図の書式設定画面を開き、「線の色」に、薄いピンクを指定しました！

確かに、ハートの形が浮かび上がってきました(+o+)

もしかしたら、中今のハム山第1弾で登場した、あの“白いハート”？！

私になんとなく、冒頭に描いた3つハムは、

根源の三位一体である、“父”と、“母”と、“子”(私)であり

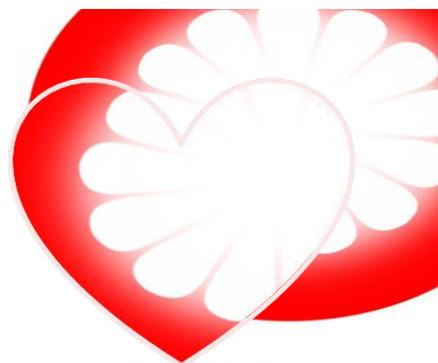
そしてもう一人、“母なる母”=“**根源の永遠の愛**”が存在したのです

“根源の愛”は、どれほど時を経たとしても、世界がどんな風が変わったとしても

決して消えることなく、永遠に、私達の中にあり

私達が“愛の世界”を創造し続ける限り、共に生き続けている——

そんなメッセージを感じました(*^^*)



“中今のハム山”は根源へのアセンション日記

“母なる母”がつけてくれた、この日記のタイトルであり、
生まれてはじめてもらった、ピッカピカの「勲章」のようです！



ありがとう！

わあ～い

わあ～い

わあ～い

・☆∴*∴° 中今のハム山第 11 弾「愛の星地球」・☆∴*∴°

ハム山第 11 弾での私は、何をしているのでしょうか(笑)

籠神社は、元伊勢といわれ

天照大神と豊受大神が、一緒にお祀りされていたところ——

籠神社について調べてみると、天津神と国津神、ユダヤと日本、龍やシリウス等
色々な情報が出てきて、掘り下げていくと、出口がわからなくなる。。。(^;

そんな中で、聞こえてきたメッセージが

「私でなければならぬ、私にしか出来ない事がある…」でした

メッセージを感じるのは、大抵、明け方

寝ているうちに抜けだして、どこかへ行っているのでしょうか？よくわかりませんが

答えのようなものと一緒に目が覚める、というパターンが多いです

その時は、幾層にも分かれた階段状の世界？があつて

その中を一番上まで上っていく、自分の姿をみていたような気がします

とにかく、謎だらけで頭が混乱し、シュンとしていた心に、元気が蘇ってきました！

真名井神社では、とても美しく眩しい、天から降りる

光の柱のようなものが見えたので、現実か？と、何度も凝視しました(笑)

納得のいかない参拝とは、変な言い方ですが

磐座の前に長く佇む女性が、何故か気になり、集中できない…

普段はあまり感じたことのない、不完全燃焼のような感覚がありました

暑さと、歩き疲れで、頭がぼっとしていたので、一旦籠神社まで引き返したのですが

浮かんでくるのは、巨大な“根源エンブレム”です

本当の自分として、もう一度向かいたい！！

根源の愛の子供＝“ハム”であり、根源母神の御子＝“巫女”として！！

私の受け取ったメッセージの答えが、ここにあります



根源の愛は、全てをつなぎ、すべてを生かす

“宇宙最大の力、唯一の法”

美しい根源の光の道

根源へのアセンションの道が続いています！！



愛の星“地球”、ハムワールド万歳！！

根源の子供達が歌う、かごめ唄が、聞こえてくるようです (**^*)



2019.3.31(2016.7) 善美 rumines

<不思議のおまけ^^>

じつは、このコンテンツのタイトルは、ついさっきまでは、こうだったのです

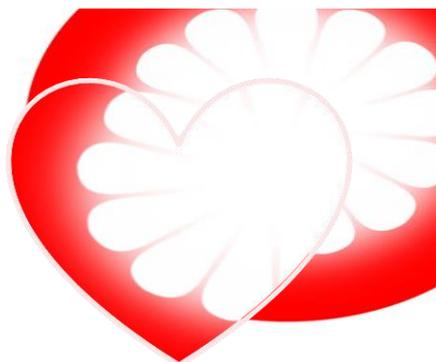
“中今のハム山”は根源へのアセンション日記

その後、なんだか、どうしても、“赤”？(根源母の愛)のイメージが浮かんでくるので

下記のデザインに変更しました

“中今のハム山”は根源へのアセンション日記

そうすると、後半のタイトル(P.32)も、こっちに変えなくちゃ…、と思い、進んでいくと
なんと、私がそこに載せた、伊勢外宮(多賀宮)の写真が



こんな風が変わっていました。。

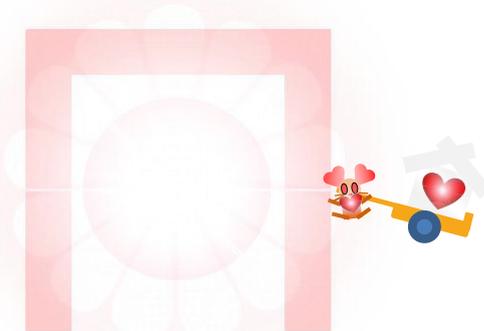
ハートがどこかへ行ってしまった…？ どころではありません(笑)

少し歪んだ“根源エンブレム” (根源の愛の太陽の象徴) は、異次元からのメッセージ?!
世界のあらゆる全ては、根源(太陽)の光から創造され、私達のハートもまた、そこから生まれ出た
“ハート”の奥にある、永遠の、真の自己=“魂”は、根源太陽母神の分御魂であり
自己の現実の創造主!

“ハート”と“魂”、それは“天界”と“神界”でもあり、今、根源の光の元で一つ!となり

新しい、**根源の光の地上世界**がはじまっていく——

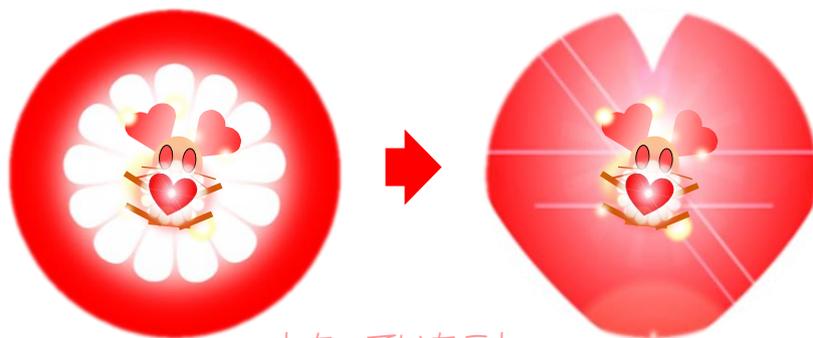
よくみると、10~11ページの中にも、新発見がありました！^^



最初は、なぜか「新アセンション宇宙の、根源の神殿」の外にいた(置いた)“ハムとお宮”ですが
フォーカスすると(クリックして選択すると)、す~っと、すべるように神殿の中に入っていく
自身の意図でもあるような気がして、納得でした^^



今気付いた、その後の変化は。。。



となっていたこと

次ページ(P.11)に、私が“根源エンブレム”の中に描き入れたはずのハムが
“日の丸ハート”？(ハートと魂が一つになったもの)にアレンジ？^^されていました

ハムが真に根源の神殿の中へ入った(統合・一体化した)ことによって

“根源”から“地上”へ、根源太陽神界から、地上の私達の、ハートと魂(日の丸)へと変化したのです！

“日の本の遷宮祭の核心”「皇人Ⅱ」より

「人類のすべてを引き上げる、アセンションさせる、救済する可能性が唯一あるとすれば
人類の集合意識の中心、すなわち「愛」=ハートの中心まで、降りていく必要があるのです！」

「……質素で、素朴なお宮の中に、一見、普通のハートのように見えるエネルギー
それは、日の本の中心に輝く、全てのハートの中心であり、日の丸の中心であり
そして、全ての集合意識の中心に輝く“愛”だったのです！」

まさに、上記お言葉、その通り?!なのではないでしょうか!(*^^*)

中今のハム山は、ほんと～～に、“中今”なのです!

リアルタイムで、実際に起きたことを、地上セルフの視点で記しています
最初の画像が消えて、地上セルフの意図ではない、新しい画像に置き代わっていた。。。

もし私がこれらについて、何の説明もしなければ、このコンテンツを見る人は
最初からこうなっていた、としか思わないはずで

時系列で、客観的に表現しようとする、頭がこんがらがってきます(笑)

自分は今どの時点にいるのか?立ち位置がわからなくなって、混乱してしまうのです^^;

過去、現在、未来が同時にある、創造の源=“中今”(本当の自分の居場所)は
過去から未来へと流れる時間軸(3D生活の常識、慣習)には、あてはまらないことが
すごく納得でした^^

自身(テン)と、自身を囲む世界(マル)は有機的に、密接につながり、連動している

“中今”に生きて下さい!過去を悔んだり、未来を心配しないで下さい!

“中今”が変われば、全てが変わるのです!

『天の岩戸開き』の言葉の意味が、また少し理解されたような気がします(*^^*)

“アセンション”について学びはじめなければ、決して触れること、気付く事のなかった世界であり

あらゆる全てとのコ・クリエーションによって、自身(神)が創造し

切り開いていく、新(真)未来なのだと思います!

これまでの人生で、これほどワクワク(エキサイティング!!)で、心から楽しいー!!

と思える瞬間(=中今)が、他にあったでしょうか?

「楽しくなければ、宇宙じゃない!」

私は、そんな宇宙じゃなければ、一秒も生きていたくない!!(5Dハム!)^{次元}と思います

すべての人に、楽しい！嬉しい！超幸せ！！な未来が訪れますように。。。(*^^*)



中今のハム山は、真の“中今”！ 2019.4.2 皇美(善美 rumines)